

24春闘最終山場ゾーン突入!!

24春闘第3回交渉が3月6日に行われ、会社は「**昨年以上の金額が提示できるような**」にしたい。との回答でした。

中央本部は**要求から乖離があり、額要求していることを改めて主張しています!**

青年部員がこの間、相次ぐ輸送障害や自然災害の中、エッセンシャルワーカとして指定公共機関の使命を果たしてきました。近年の物価上昇で生活は逼迫し、趣味や旅行などに行けなくなったことや食費を削って何とか生活をしている青年部員の思いを支社長要請で伝えてきました。会社は次年度を黒字にするために何でもやろうとしています。私たち青年部の声を会社に届け満額回答を引き出すためにもできることを全力取り組まなくては、会社は聞く耳を持ちません。来週から山場ゾーンに入ります。各職場で行われる職場集會に最大限の結集を図り、FAX行動では青年部員の思い個別具体的に書いて本社へ送り、現場長要請行動に参加し自分ができることから確実に行い、取り組みをつくっていきましょう!



**FAX行動、統一職場集會、現場長要請行動に参加し
各職場から闘いを創り出そう!!**